

ふたつのフジタ展

「よかったら、何かご一緒できませんか？」

「ちょうどこちらでも考えていました」



レオナルド・フジタとモデルたち

DIC 川村記念美術館

2016年9月17日(土) - 2017年1月15日(日)



生誕 130 年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画

府中市美術館

2016年10月1日(土) - 12月11日(日)

川村&府中 2館で開催 ふたつのフジタ展

この秋、東京近郊のふたつの美術館で藤田嗣治（レオナルド・フジタ、1886-1968 年）の展覧会が開催されます。

千葉県佐倉市の DIC 川村記念美術館で 9 月にオープンするのは「レオナルド・フジタとモデルたち」展。妻や友人、職業モデルや著名人など画家の描いたモデルに注目し、モデルにまつわる写真や手紙などの資料とともに作品を紹介します。府中市美術館で開催されるのは、名古屋市美術館、兵庫県立美術館から巡回する「生誕 130 年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画」。初期から晩年まで、各時代の重要な作例が集う本格的な回顧展です。

異なる視点から企画されたふたつのフジタ展には、これまで広く一般に公開されたことのない絵画から画家の代表作まで、合わせて約 350 点（川村=230 点、府中=116 点）に及ぶ作品と資料が集まります。これだけの規模のフジタ作品を同時に見られるのは、滅多にない機会です。

そこで「ぜひ両方の展覧会を見てほしい」という 2 館の担当学芸員の提案により、「ふたつのフジタ展」相互割引を実施することになりました。また共同広報の一環として本プレスリリースを配信いたします。

どちらも都心からのアクセスは必ずしも便利ではありませんが、自然に囲まれた空間でゆったりと作品を楽しむことのできる美術館です。

昨年（2015 年）は小栗康平監督による映画「FOUJITA」（オダギリジョー主演）が公開され、東京国立近代美術館で「藤田嗣治、全所蔵作品展示。」、東京藝術大学大学美術館では「『藤田嗣治資料』公開展示」が開催されました。近年ますます注目を集めている藤田嗣治/レオナルド・フジタをもっと知るために、「ふたつのフジタ展」を是非ご覧ください。

【ふたつのフジタ展 相互割引】

それぞれの展覧会のチケット半券を相手の館で提示すると団体割引料金が適用されます。

※他の割引との併用はできません

【美の旅バスツアー】

2 館を 1 日でめぐるバスツアー。展覧会担当の学芸員によるガイドもしくは音声ガイドつき。

開催予定日：10 月 6 日（木）、11 月 10 日（木）

企画・実施：株式会社朝日旅行

お問い合わせ：朝日旅行 東京 03-6858-9811

「見どころは?」「どんな作品があるの?」

「レオナルド・フジタとモデルたち」展（DIC 川村記念美術館）

- ◎ 「モデル」をテーマに、フジタの描いた人物をさまざまな視点から取り上げます。モディリアーニやジャン・コクトーといった芸術家のほか、5人の妻たち（とみ、フェルナンド、ユキ、マドレーヌ、君代）を、作品とゆかりの品々で紹介します。
- ◎ フランス、エソンヌ県から出品の壁画《構図》《争闘》は、3×3mのキャンバス4点に人物・動物が描かれた大作。フジタが挑んだこの群像表現は、後の戦争記録画を考える上でも重要です。
- ◎ フジタ自身がモデル（被写体）となった写真や彫刻も多数あります。トレードマークのおかっぱ頭に丸眼鏡、カメラ目線でポーズを決めた写真は、まるで「自撮り」。当時の人気ぶりがうかがわれます。
- ◎ フジタの愛用した眼鏡も展示します。自画像や写真と見比べてみてください。

「生誕 130 年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画」展（府中市美術館）

- ◎ 学生時代の自画像、乳白色の裸婦、戦争画、最晩年の宗教画…初期から晩年までの画風の変遷を代表作によって紹介し、多面的で複雑な藤田芸術の真髄に迫ります。「フジタのすべて」がご覧いただけるはずです。
- ◎ 長らく遺族のもとに秘蔵され、近年ランス市に寄贈された作品の中から選び抜いた未公開作品を多数展示します。特に晩年の子どものデッサンは、フランス移住後の藤田の暮らしを伝える貴重な作品群です。
- ◎ 企画展示室だけでなく、常設展示室スペースまで展示規模を拡大し、大型の作品を多数ご覧いただけます。
- ◎ 昨年公開され大きな話題となった映画「FOUJITA」（小栗康平監督、オダギリジョー主演）の上映会も開催します。

開催概要

レオナール・フジタとモデルたち

2016年9月17日(土) - 2017年1月15日(日)

DIC川村記念美術館 千葉県佐倉市坂戸631 電話 0120-498-130 (代表番号)

開館時間	9:30-17:00 (入館は16:30まで)
休館日	月曜(9/19、10/10、1/9は開館)、9/20、10/11、12/25-1/2、1/10
入館料	一般1300円(1100円)、学生・65歳以上1100円(900円)、小中高600円(500円) *()内は20名以上の団体料金
主催	DIC株式会社
特別協力	ミュゼ・メゾン=アトリエ・フジタ、エソンヌ県議会
企画協力	株式会社キュレーターズ
後援	在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

お問い合わせ先: DIC川村記念美術館 電話 043-498-2672
広報担当=海谷紀衣、小林千夏 press@kawamura-museum.com
学芸担当=横山由紀子 yukiko-yokoyama@ma.dic.co.jp



最新情報はTwitterアカウント
@kawamura_dicでもお伝え
しています。

生誕130年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画

2016年10月1日(土) - 12月11日(日)

府中市美術館 東京都府中市浅間町1-3 電話 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

開館時間	10:00-17:00 (入場は16:30まで)
休館日	月曜日(10月10日をのぞく)
観覧料	一般1000円(800円) 高校生・大学生500円(400円) 小学生・中学生200円(160円) *10月9日(日)は開館記念無料観覧日 * ()内は20名以上の団体料金、前売り料金 *前売り券は9月30日まで府中市美術館、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ他取扱 *未就学児および身体障害者手帳等をお持ちの方は無料 *常設展もご覧いただけます *府中市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料
主催	府中市美術館、東京新聞、NHK
後援	在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
協賛	トヨタ自動車、野崎印刷紙業
特別協力	ランス美術館
協力	日本航空、日本貨物航空

お問い合わせ先: 府中市美術館 電話 042-336-4856
学芸担当=音ゆみ子、金子信久 fam@mwc.biglobe.ne.jp

